

## ごあいさつ

本年度、東西条小学校 校長として3年目を迎えました下田健一郎と申します。昨年度に引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和8年度は、東西条小学校創立50周年を迎え、記念すべき節目の年となります。今年度の東西条小学校は、84名の1年生を迎え、全校児童515名、23学級でスタートしました。本校の学校教育目標は「夢と志をもち、グローバル社会を挑戦し続ける児童の育成」です。校訓は「学ぶ 鍛える 仲良く育つ」で「えがおいっぱい」の学校を目指しています。

4月8日は、午前中に就任式と始業式、午後には入学式を行いました。始業式では、創立50周年を迎えるにあたって、2年生から6年生に、今年度大切にしたい「テーマ（合言葉）」を伝えました。それは「**つなぐ**」です。2年生から6年生に話した内容は次のようなものです。

「**つなぐ**」という言葉をきいて、みなさんは、どんなことをイメージしますか。ひもとひもを「つなぐ」。手と手を「つなぐ」。心と心を「つなぐ」。思い（気持ち）を「つなぐ」。学びと学びを「つなぐ」。過去と未来を「つなぐ」。見えるもの、見えないもの、いろいろありそうですね。今、みなさんが思い浮かんだ、その「つなぐ」を、形に表したり、実現したりするためには、どんなことが必要だと思いますか。どんなことが大切になってくると思いますか。それを、ぜひ、自分で、学級や学年で先生や友達と、お家で家族の人と、考えてみてほしいと思います。東西条小学校が創立50周年を迎えるにあたって、校長先生は、この一年間、「**つなぐ**」というテーマをもとにした、みなさんの「**挑戦する姿**」「**共に頑張る姿**」にたくさん出会いたいと思っています。どんな姿に出会えるか、とてもワクワクしています。そして、みなさんが「**成長**」し「**自信**」を高めていく姿をたくさん見たいです。それが、「**新しい自分（未来）を創り出す（創造）**」ことにつながると信じています。それは、きっと、校訓の「**学ぶ 鍛える 仲良く育つ**」を大切にされた姿につながりますし、「東西条小学校を『**えがおいっぱい**』にする」ことにもつながります。一年間、一緒に、頑張っていきましょう。

入学式では、1年生として一番頑張りたいことを話しました。それは、「**友達のだれとでも仲良くすること**」です。仲良くできれば、学校が楽しくなり、自分だけでなく、友達も楽しくなります。友達と仲良く力を合わせて、楽しい学校生活を送りましょうと話しました。



新しい1年のスタートです。児童が安心・安全に学校に通い、未来を生きる力を育ていけるよう、家庭や地域と連携を図りながら、全教職員、心をつなげて、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



東広島市立東西条小学校  
校長 下田 健一郎